

社会理論と社会システム

問題 15 「令和元年版少子化社会対策白書」(内閣府)に示された合計特殊出生率に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 日本の合計特殊出生率は、1975年(昭和50年)以降2.0を下回っている。
- 2 日本の1999年(平成11年)の合計特殊出生率は1.57で、それまでの最低値であった。
- 3 日本の2017年(平成29年)の合計特殊出生率は、2005年(平成17年)のそれよりも低い。
- 4 イタリアの2017年の合計特殊出生率は、フランスのそれよりも高い。
- 5 韓国の2017年の合計特殊出生率は、日本のそれよりも高い。

問題 16 都市化の理論に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 フィッシャー(Fischer, C.)は、都市の拡大過程に関して、それぞれ異なる特徴を持つ地帯が同心円状に構成されていくとする、同心円地帯理論を提起した。
- 2 ワース(Wirth, L.)は、都市では人間関係の分節化と希薄化が進み、無関心などの社会心理が生み出されるとする、アーバニズム論を提起した。
- 3 クラッセン(Klaassen, L.)は、大都市では類似した者同士が結び付き、ネットワークが分化していく中で多様な下位文化が形成されるとする、下位文化理論を提起した。
- 4 ウエルマン(Wellman, B.)は、大都市では、都市化から郊外化を経て衰退に向かうという逆都市化(反都市化)が発生し、都市中心部の空洞化が生じるとする、都市の発展段階論を提起した。
- 5 バージェス(Burgess, E.)は、都市化した社会ではコミュニティが地域や親族などの伝統的紐帶から解放されたネットワークとして存在しているとする、コミュニティ解放論を提起した。

問題 17 社会集団などに関する次の記述のうち、最も適切なものを 1つ選びなさい。

- 1 準拠集団とは、共同生活の領域を意味し、地域社会を典型とする集団を指す。
- 2 第二次集団とは、親密で対面的な結び付きと協同によって特徴づけられる集団を指す。
- 3 内集団とは、個人にとって嫌悪や軽蔑、敵意の対象となる集団を指す。
- 4 ゲマインシャフトとは、人間が生まれつき持っている本質意志に基づいて成立する集団を指す。
- 5 公衆とは、何らかの事象への共通した関心を持ち、非合理的で感情的な言動を噴出しがちな人々の集まりを指す。

問題 18 次のうち、標準的な段階設定をすることなく、社会的存在として、個人がたどる生涯の過程を示す概念として、最も適切なものを 1つ選びなさい。

- 1 家族周期
- 2 ライフステージ
- 3 コーホート
- 4 ライフコース
- 5 生活構造

問題 19 次のうち、ゴッフマン(Goffman, E.)が提示した、他者の期待や社会の規範から少しずらしたことを行うことを通じて、自己の存在を他者に表現する概念として、最も適切なものを 1つ選びなさい。

- 1 役割取得
- 2 役割距離
- 3 役割葛藤
- 4 役割期待
- 5 役割分化

問題 20 次のうち、社会的ジレンマの定義として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 目標を効率的かつ公正に達成するための手段として制定されたルールが、それ自体目的と化してしまうことで、非効率な結果が生み出されている状況
- 2 文化を介して不平等や序列を含んだものとしての社会秩序が維持・再生産されている状況
- 3 信頼関係、互酬性の規範、人的ネットワークなどが整えられることによって人々に広く便益をもたらしている状況
- 4 協力的な行動には報酬を与え、非協力的な行動には罰を与えることで、協力的行動が合理的であるようにする状況
- 5 各個人が自らの利益を考えて合理的に行動した結果、集団あるいは社会全体として不利益な結果を招いてしまう状況

問題 21 次のうち、マートン(Merton, R.K.)が指摘したアノミーに関する記述として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 ある現象が解決されるべき問題とみなす人々の営みを通じて紡ぎ出される社会状態を指す。
- 2 下位文化集団における他者との相互行為を通じて逸脱文化が学習されていく社会状態を指す。
- 3 文化的目標とそれを達成するための制度的手段との不統合によって社会規範が弱まっている社会状態を指す。
- 4 他者あるいは自らなどによってある人々や行為に対してレッテルを貼ることで逸脱が生み出されている社会状態を指す。
- 5 人間の自由な行動を抑制する要因が弱められることによって逸脱が生じる社会状態を指す。